報道関係各位

青山商事株式会社

洋服の青山 AOYAMA TAILOR SINCE 1964

2026 年 11 月 25 日

急激な気温低下に対応、洋服の青山から約 9 年ぶりの新企画
寒冷地ならではのお悩みを解消する「おしごとダウン」を発売
～ジャケットの上からでも美シルエット、化粧がつきにくいフード設計～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：遠藤 泰三）は、秋から冬への急激な気温低下や局地的な大雪などといった気象環境に対応し、ビジネスシーンにふさわしい「きちんと感」と高い機能性を両立したレディーススタイルの「おしごとダウン」を、11 月 25 日（水）より北海道・東北地方を始めとする全国の「洋服の青山」主要 150 店舗および、公式オンラインストアで発売します。



近年、北海道や東北地方などの寒冷地においても秋口まで平年を上回る気温が続き、その後一気に寒気が流れ込む傾向にあります。海水温が下がりきらないまま大気が急激に冷やされることで、水分を多く含んだ雪雲が発達し、局地的な大雪をもたらす要因となっています。また、ビジネスウエアの多様化やダウンの機能性向上により、通勤アウターとしてオンオフ兼用できるダウンを選択する人が増えてきました。こうした秋からの急激な気温低下や通勤スタイルの変化を受け、寒冷地を中心に「着ぶくれしないダウンが欲しい」「雪対策のフードは必須だが化粧移りを防ぎたい」といった特有のお悩みが寄せられています。そこでダウンを企画するうえで、寒冷地店舗のスタッフへヒアリングを実施。現場のリアルな声を反映し、「機能性」と「きちんと感」にこだわった「おしごとダウン」を開発しました。なお、洋服の青山からレディーススタイルのダウンを発売するのは約 9 年ぶりとなります。



本企画は、ジャケットの上からでも楽に着用できるサイズ感でありながら、ウエスト部分に切り替えを入れ程よく絞ることで、ダウン特有の着ぶくれを抑えた美しいシルエットを実現しました。また、雪の日でも傘をささない人が多い寒冷地ならではの実情に合わせ、撥水機能のある生地や取り外し可能なフードを採用。風が吹いてもフードが脱げにくいことに加えて化粧が付きにくくするために、顔を覆う深さやフードを留める首元のボタン位置など、何度も調整を重ねました。さらにフロント部分には、上下から開閉可能なダブルファスナーを採用。下からも開けられることで、雪かきといった冬場の作業時もスムーズな動きをサポートするなど、現場の声を反映した 1 着となっています。

洋服の青山 AOYAMA TAILOR SINCE 1964

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス　広報部　岩館、高橋

〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F

TEL:03（5846）5656　MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

報道関係各位

青山商事株式会社

洋服の青山 AOYAMA TAILOR SINCE 1964

【商品概要】商品ページはこちら

商　　品	おしごとダウン（品番　RCD6110-01、RCD6110-21）
カ ラ ー	ブラック、ネイビー
素　　材	生地：ナイロン 100%、充填物：ダウン 90%、フェザー10%
サ イ ズ	M、L
価　　格	税込 27,390 円
販売店舗	洋服の青山主要 150 店舗、公式オンラインストア

※記載の情報はリリース発売時現在のものです。

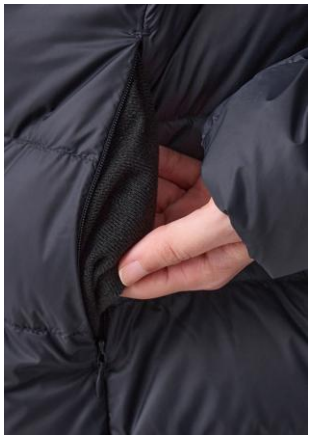
■商品特長



スタイルアップを狙える
程よく絞られたウエスト



雪かきなどの作業時にも動き
やすいダブルファスナー仕様



手を入れた際に温かい
起毛ポケット



雨や雪の日にも安心な
撥水生地

本企画は、きちんと見えと防寒性を考慮し、長めのジャケットの上に羽織っても裾からはみ出ず、冷えを感じやすいヒップ回りをしっかりカバーする着丈に設計しました。ポケットの内側には起毛素材を採用しており、手袋をせず素手を入れた際の冷たさを和らげます。その他、急な悪天候にも対応可能な撥水機能のある生地や、冬に発生しやすい不快な静電気を抑制する放電テープの採用など、機能性にもこだわった仕様です。

■軽さと高い保温性を実現



保温性を左右する羽毛には、ダウン 90%・フェザー10% を使用。さらに、かさ高で空気を多く含む 700 フィルパワー※の高品質なダウンを採用しているため、軽さと高い保温性を実現しました。

※フィルパワー：国際基準で、1 オンス（約 28.4 g）のダウンをシリンダーに入れ、一定の圧力をかけた後、どのくらいの体積まで復元したかを測定した数値。数値が高いほど保温性が高いダウンと言えます。

■商品第一部　マネジャー　髙井 さや



ビジネスシーンでのダウン着用が一般化する中で、「暖かさと引き換えにシルエットを妥協している」というビジネスパーソンのお悩みが上がっていました。そうした背景から約 9 年ぶりに企画した本商品は、防寒性だけでなく、ビジネスシーンでの「きちんと感」に徹底的にこだわりました。特に、寒冷地で実際に働くスタッフにヒアリングを実施し、「ジャケットの上から着た時でもスタイルを良く見せたい」「フードは脱げにくく化粧が付きにくいのがいい」というリアルな要望を取り入れたことで、オンオフ使えてお悩みも解消できる、専門店ならではの自信作に仕上がっています。